



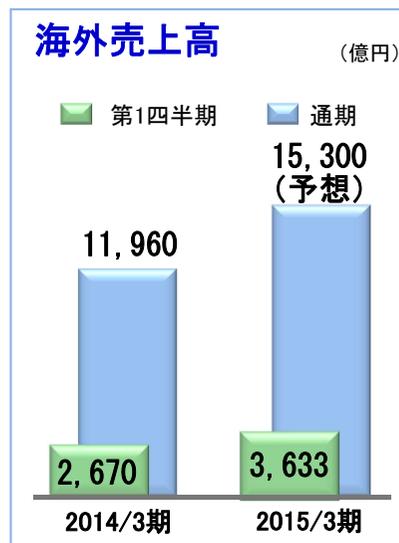
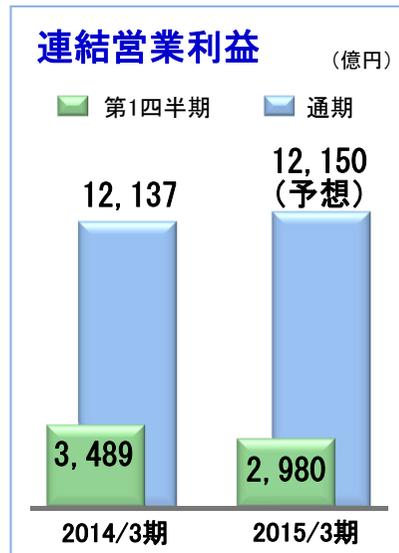
2015年3月期 第1四半期決算について

2014年8月6日

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

※ 本資料中の「E」は記載の数値が計画または業績予想であることを表しています。



● 営業収益は4期連続の増収

● 営業利益は減益であるが、想定通りの進捗

● グローバル・クラウドサービスの拡大

➤ M&Aの推進

- ・Dimension Dataによる米国ICTソリューション事業者Nexus ISの買収完了

➤ クロスセル受注額 : 約50百万ドル

➤ 海外売上高 : 対前年+964億円、順調に拡大

● ネットワークサービスの競争力強化

➤ ユーザ基盤の拡大

- ・携帯電話純増数46万(対前年+37万)、新料金プラン契約数467万
- ・スマートフォン利用数2,500万突破 Xi契約数2,404万(純増+208万)
- ・フレッツ光1,832万契約(純増+27万)、NTT西日本800万契約突破
- ・ひかりTV及びフレッツテレビ409万契約 dビデオ413万契約
- ・Wi-Fiエリアオーナーの着実な増加(対前期末+7%)

➤ コスト削減

- ・固定/移動アクセス系のコスト削減は、年間目標▲1,900億円に対して▲450億円、順調に進捗

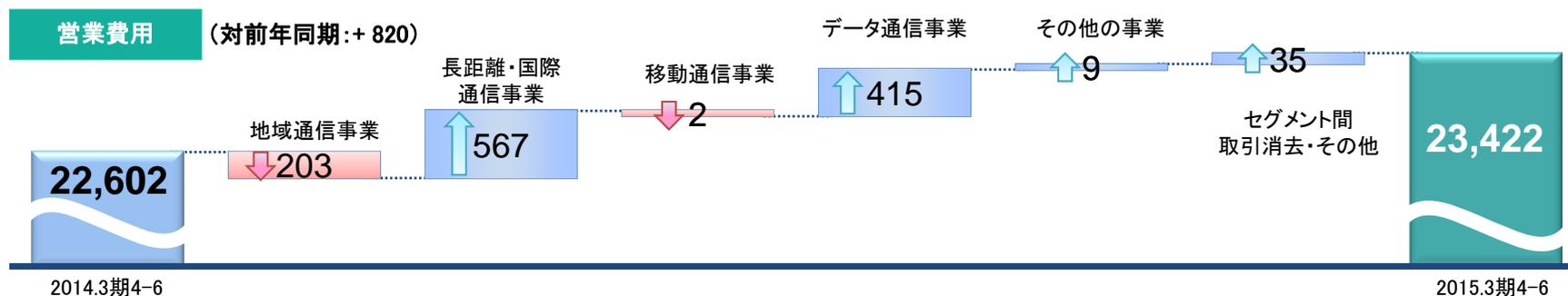
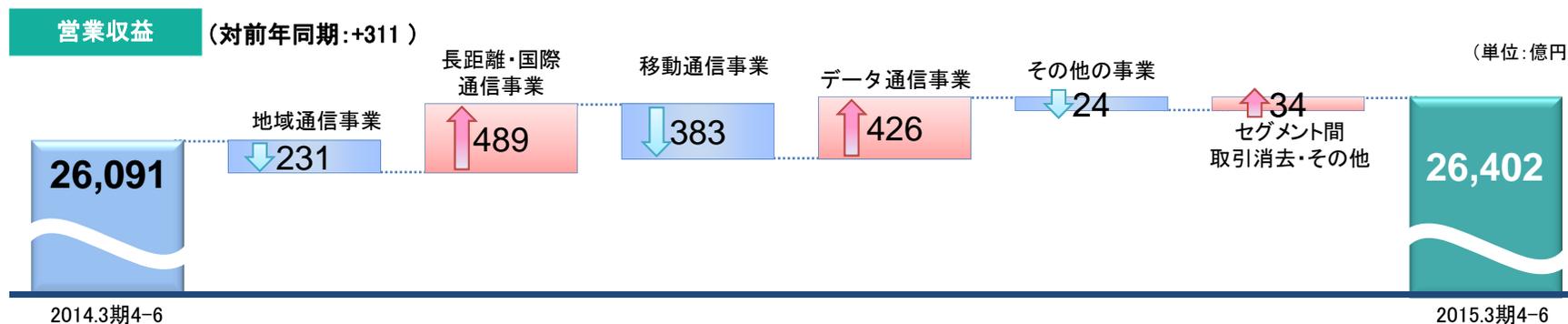
- 営業収益は4期連続の増収
- 営業利益は減益であるが、想定どおりの進捗

(単位:億円)

	2015年3月期 第1四半期実績			2014年3月期 第1四半期実績	2015年3月期 通期業績予想	2015年3月期 第1四半期実績 進捗率
		対前年同期増減額	対前年同期増減率			
営業収益	26,402	+311	+1.2%	26,091	112,000	23.6%
営業費用	23,422	+820	+3.6%	22,602	99,850	23.5%
営業利益	2,980	▲ 509	▲ 14.6%	3,489	12,150	24.5%
四半期(当期) 純利益※	1,490	▲ 178	▲ 10.6%	1,667	5,860	25.4%

※四半期(当期)純利益は、当社に帰属する四半期(当期)純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

- 地域通信事業: フレッツ光割引影響拡大はあるが、継続的な業務効率化により前年並み
- 長距離・国際通信事業: 国内の競争激化により減益であるが、海外ビジネスは着実に成長
- 移動通信事業: 月々サポート影響の拡大もあり減益だが、MNPの改善等により純増数が拡大
- データ通信事業: 不採算影響はあるものの、売上拡大に伴う粗利改善等により前年並み



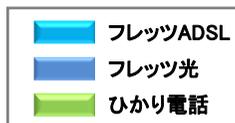
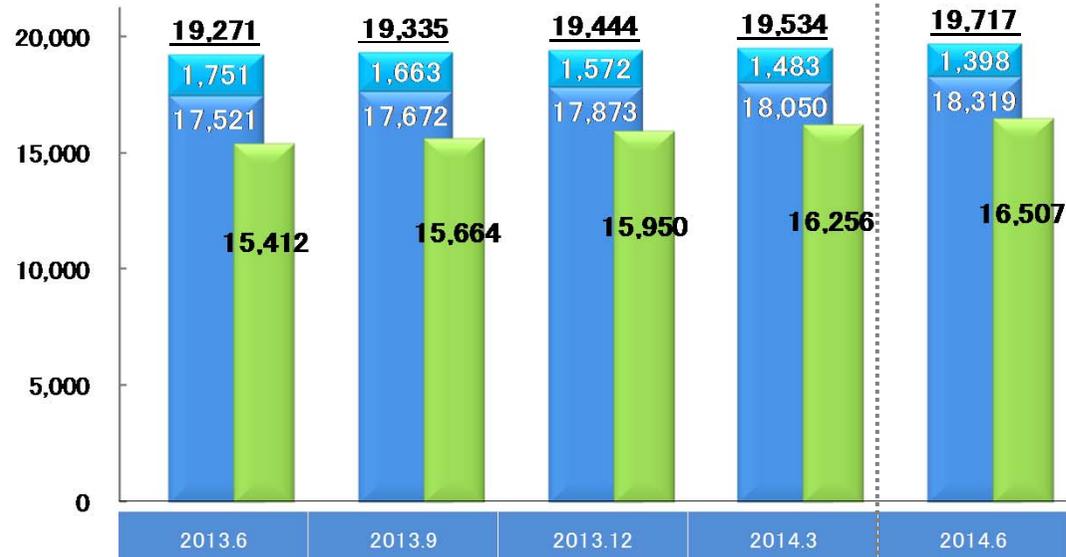
営業利益 (対前年同期: ▲509)

2014.3期4-6実績	地域通信事業	長距離・国際通信事業	移動通信事業	データ通信事業	その他の事業	セグメント間取引消去・その他	2015.3期4-6実績
3,489	↓28	↓79	↓380	↑11	↓32	↓1	2,980

ブロードバンド・サービスの進展

契約数

(単位:千契約)



対前四半期別純増(減)数

	2014.3期				2015.3期	2014.3期 通期実績	2015.3期 通期予想
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		
フレッツ光 ※1	220	152	200	178	269	750	700
開通数 ※2	870	707	743	811	879	3,131	3,000
フレッツADSL	▲ 98	▲ 88	▲ 91	▲ 89	▲ 85	▲ 365	▲ 280
ひかり電話 ※3	242	252	287	305	251	1,087	850

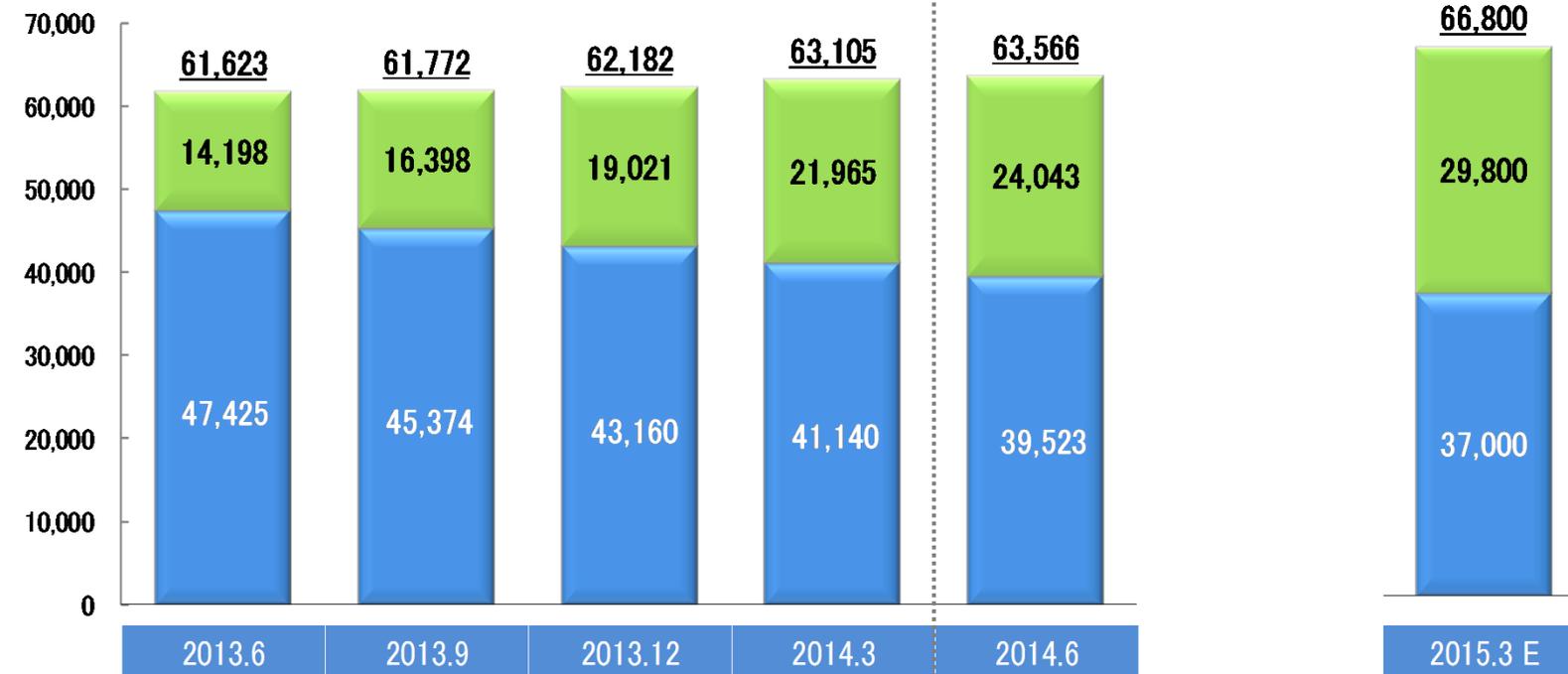
※1 フレッツ光は、NTT東日本のBフレッツ、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト及びフレッツ 光WiFiアクセス、NTT西日本のBフレッツ、フレッツ・光プレミアム、フレッツ・光マイタウン、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト及びフレッツ 光WiFiアクセスを含めて記載しております。

※2 開通数は移転による開通分を除いて記載しております。

※3 ひかり電話は、チャンネル数(単位:千)を記載しております。

契約数 ※

(単位: 千契約)



対前四半期別純増数

	2014.3期				2015.3期	2014.3期 通期実績	2015.3期 通期予想
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		
Xi+FOMA	87	149	410	924	461	1,569	3,700

(単位: 千契約)

※ 通信モジュールサービス契約数は移動ブロードバンド契約数に含めて記載しております。

固定ブロードバンド(フレッツ光)^{*}のARPU



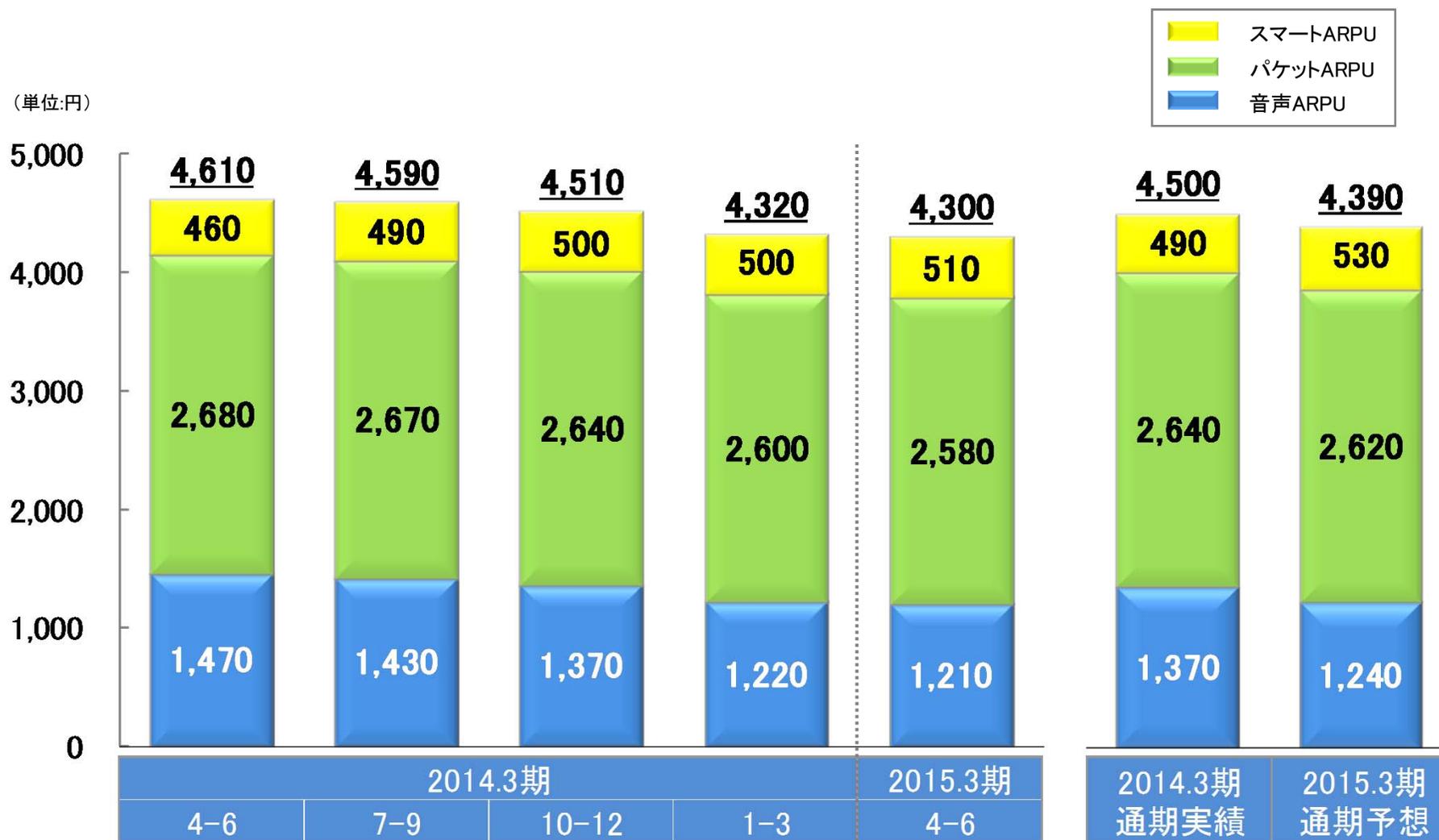
東日本



西日本

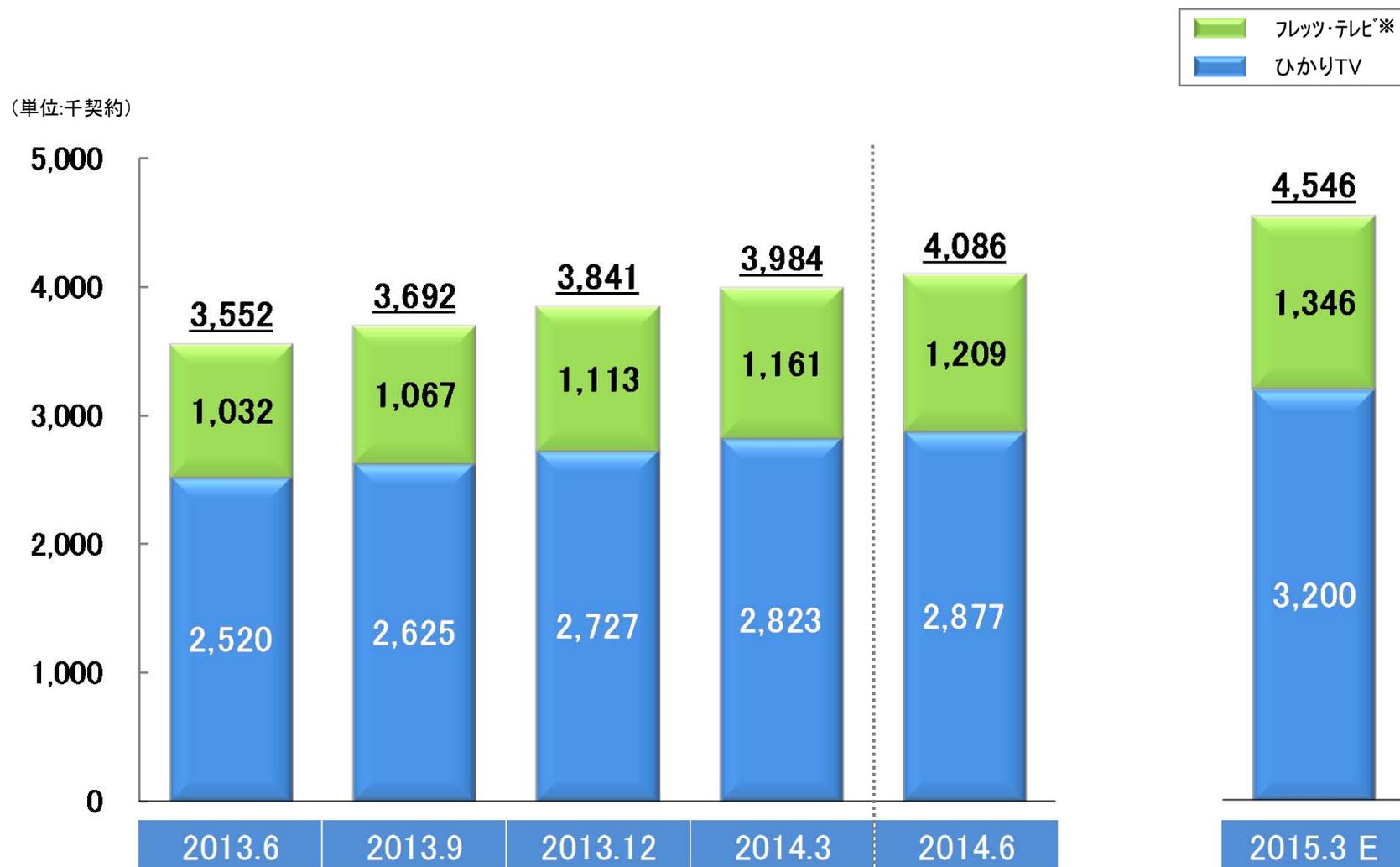


^{*} フレッツ光は、NTT東日本のBフレッツ、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト及びフレッツ 光WiFiアクセス、NTT西日本のBフレッツ、フレッツ・光プレミアム、フレッツ・光マイタウン、フレッツ光ネクスト、フレッツ 光ライト及びフレッツ 光WiFiアクセスを含めて記載しております。各ARPUの算定方法等については、22ページをご参照下さい。



※ 通信モジュールサービスは、ARPUの算定上、収入、契約数ともに含めておりません。

※ 各ARPUの算定方法等については、22ページをご参照下さい。



※「フレッツ・テレビ」はNTT東西の「フレッツ・テレビ伝送サービス」の契約と、オプティキャストの放送サービス「オプティキャスト施設利用サービス」の契約により提供されるサービスです。

財務状況

(単位:億円)



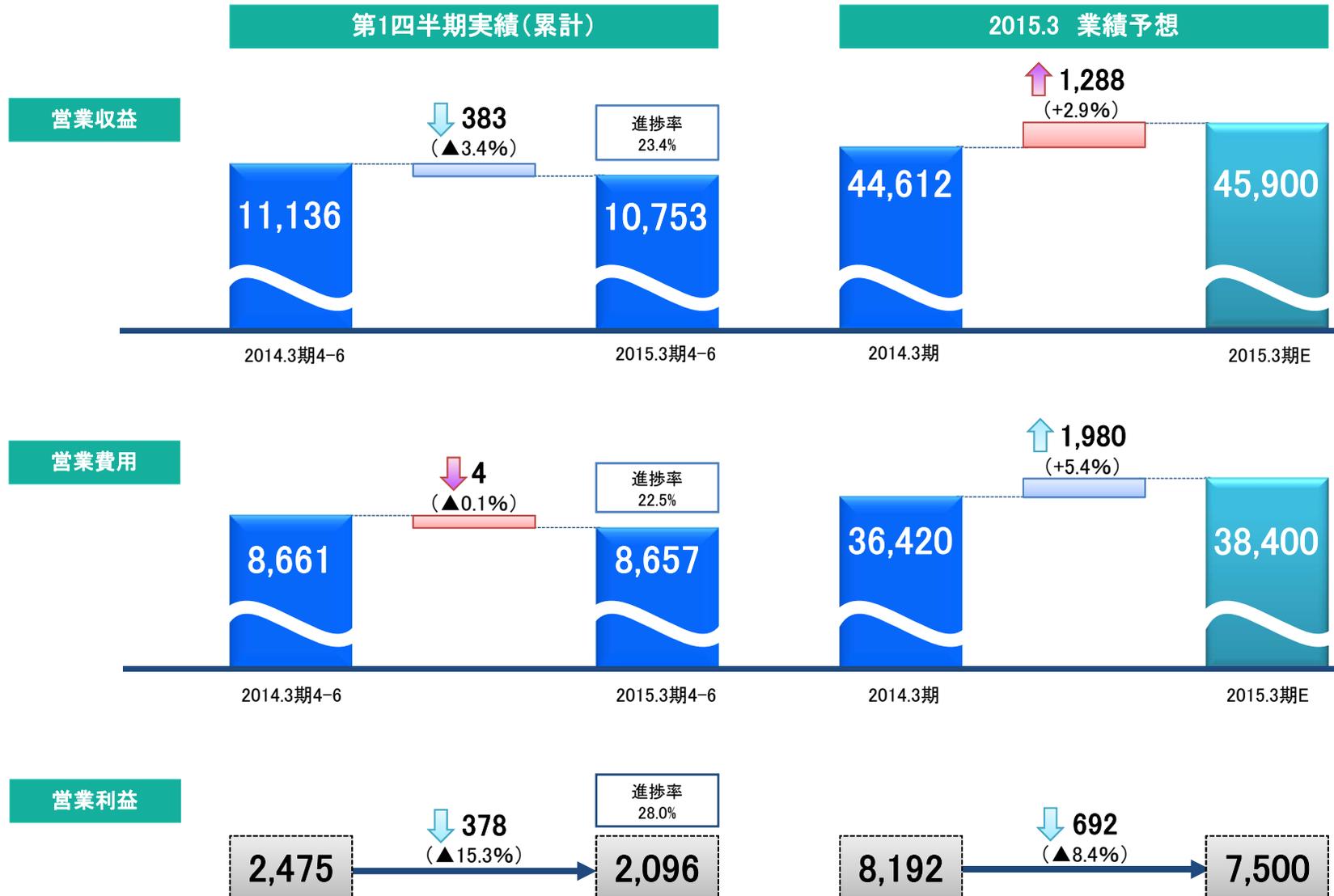
(単位:億円)



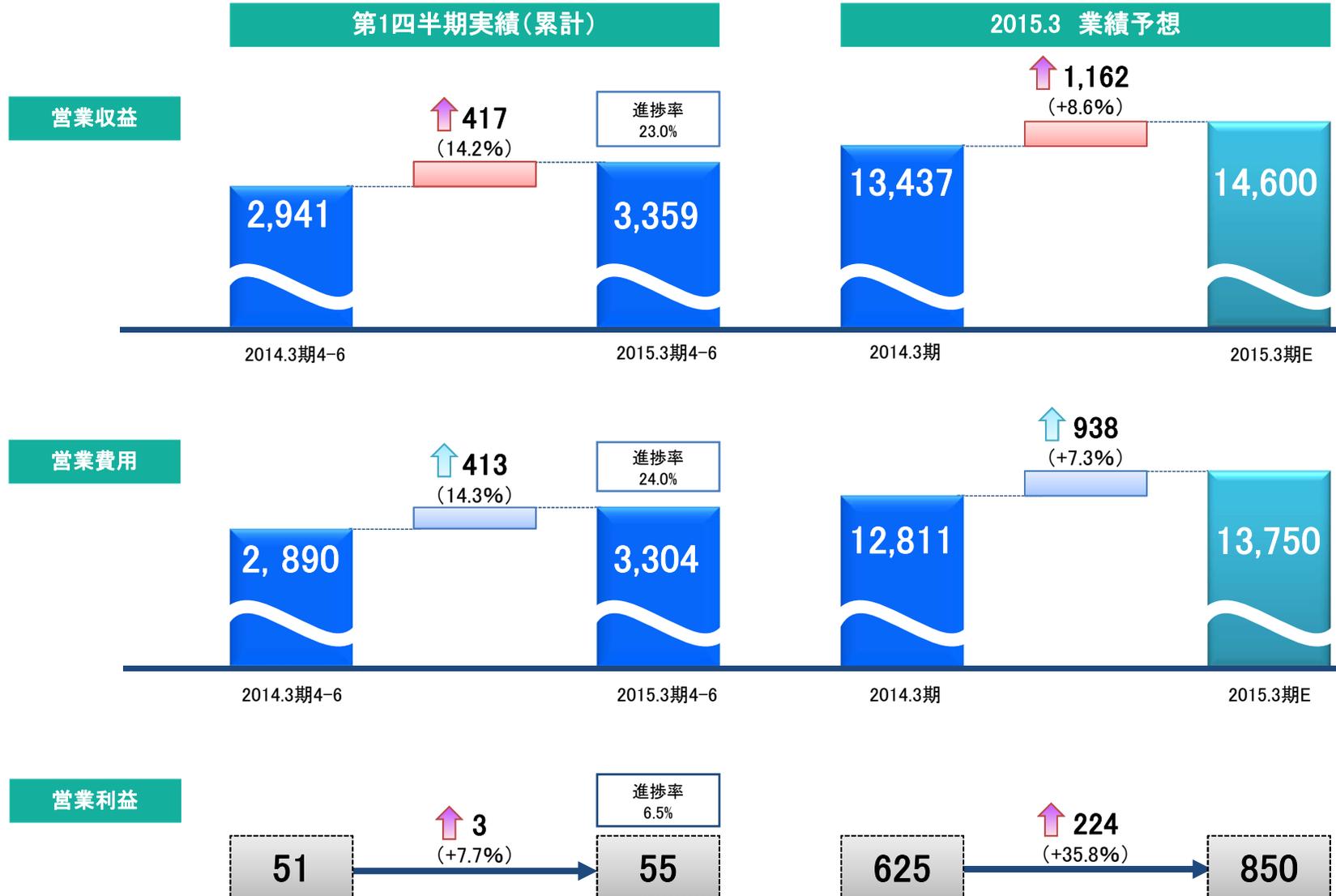
(単位:億円)



(単位:億円)



(単位: 億円)

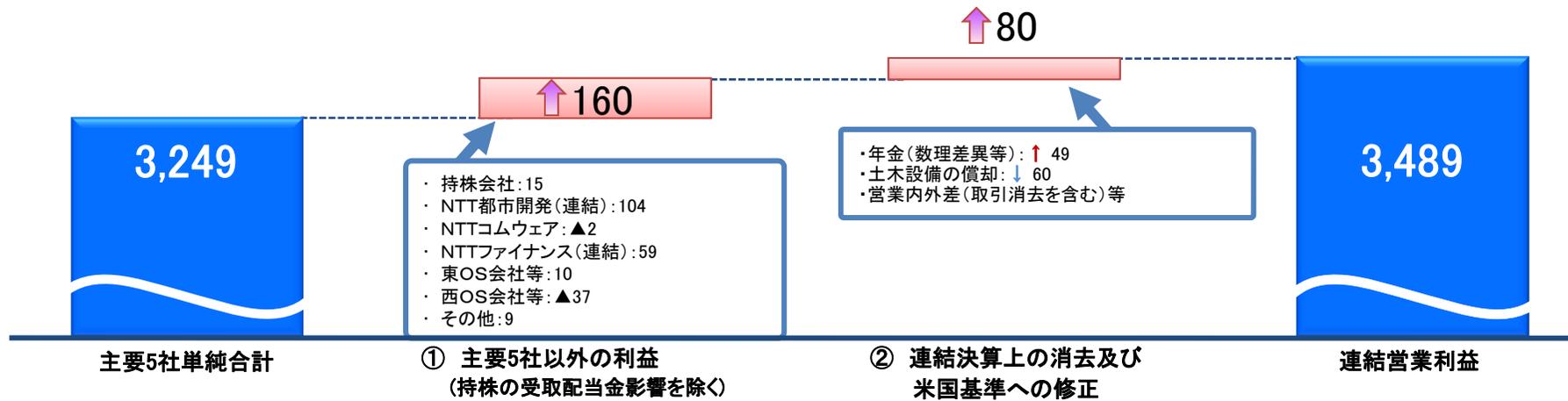


連結営業利益と主要5社営業利益単純合計の差の内訳

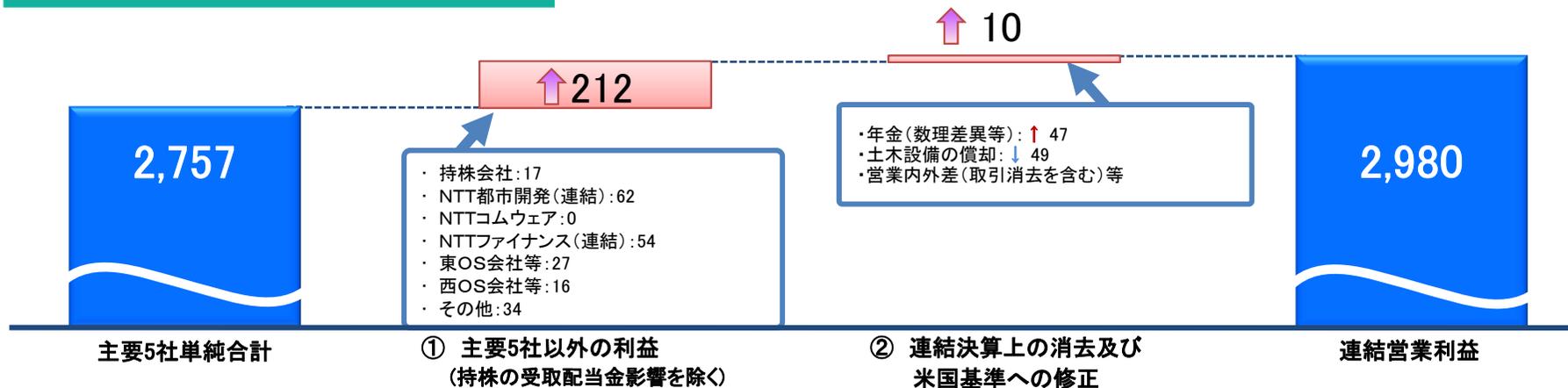


2014.3月期 第1四半期実績(累計)

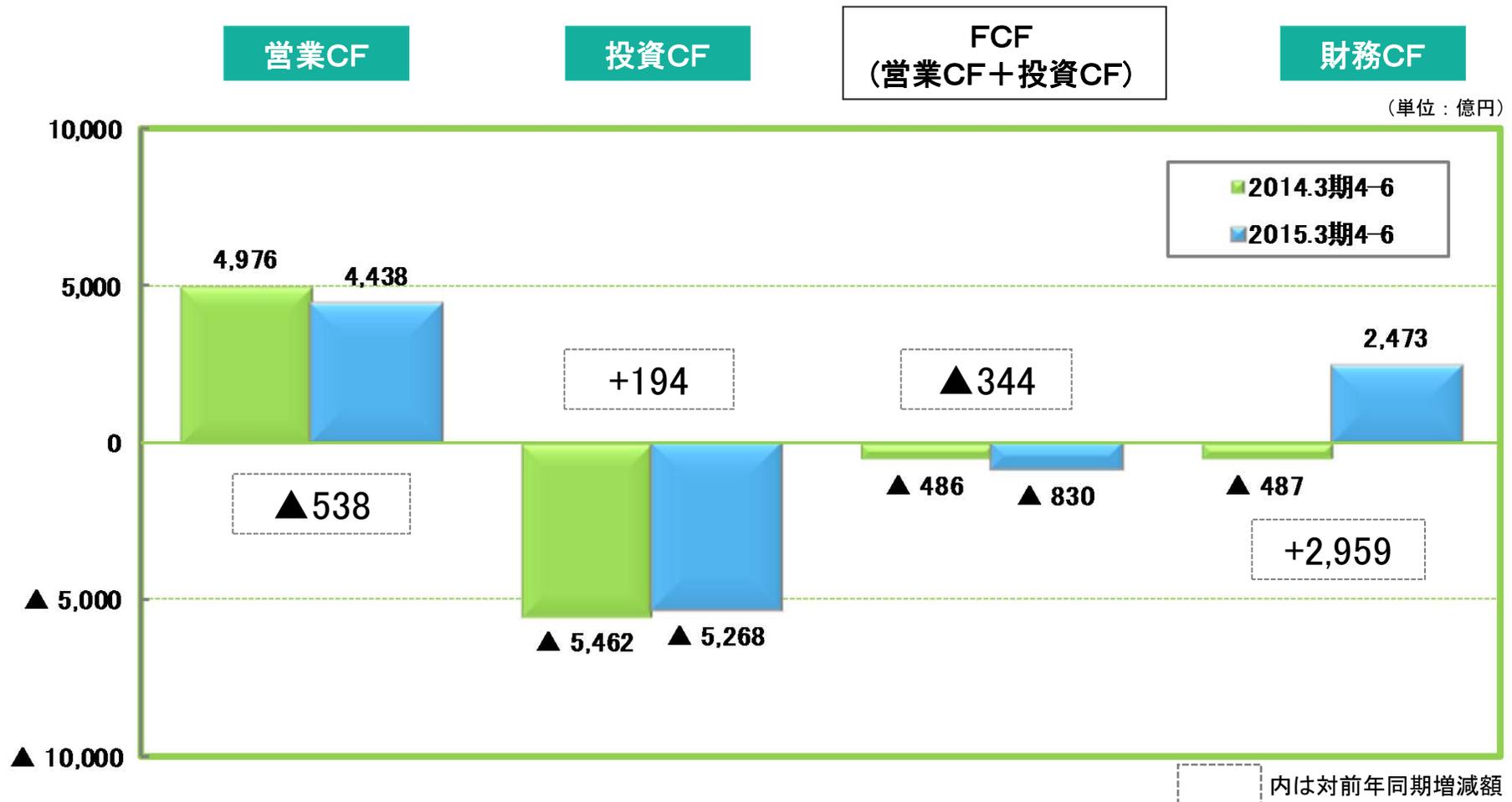
(単位：億円)



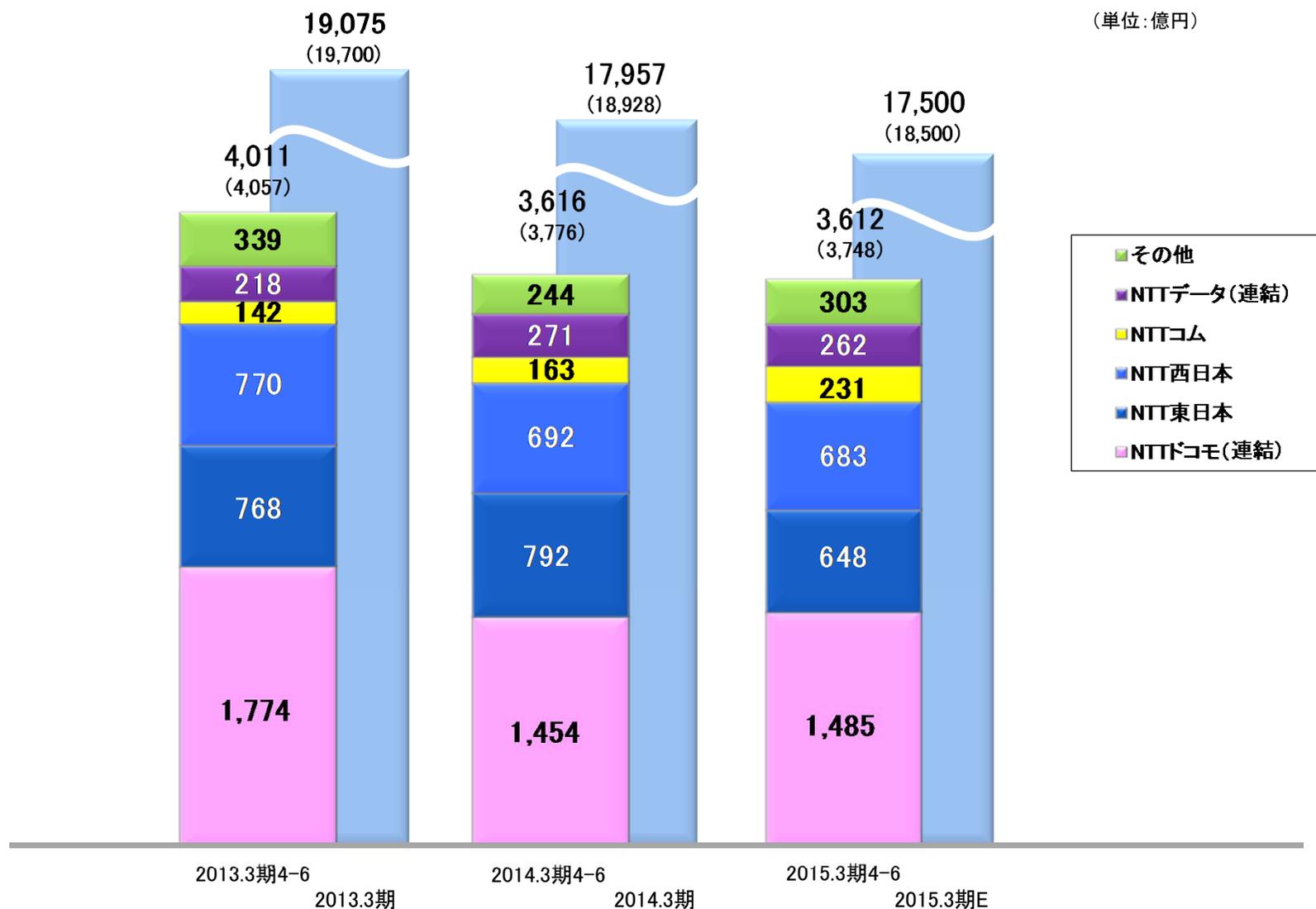
2015.3月期 第1四半期実績(累計)



連結キャッシュ・フローの状況



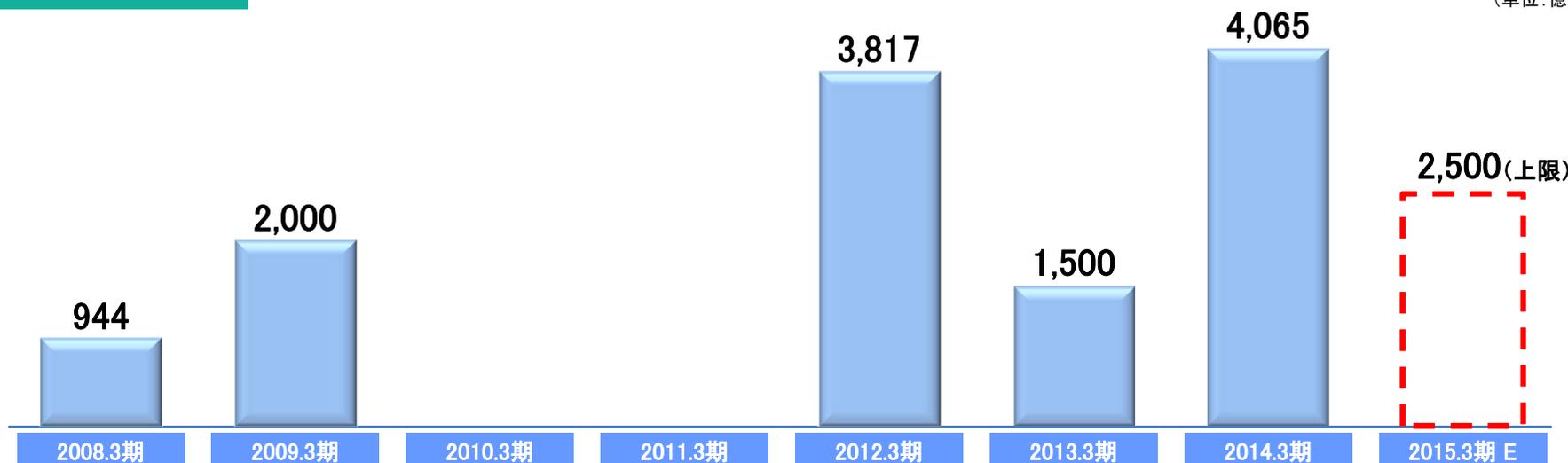
Appendices



※ ()内の数値は、不動産及び太陽光発電事業関連の投資額を含めた数値。

自己株式取得

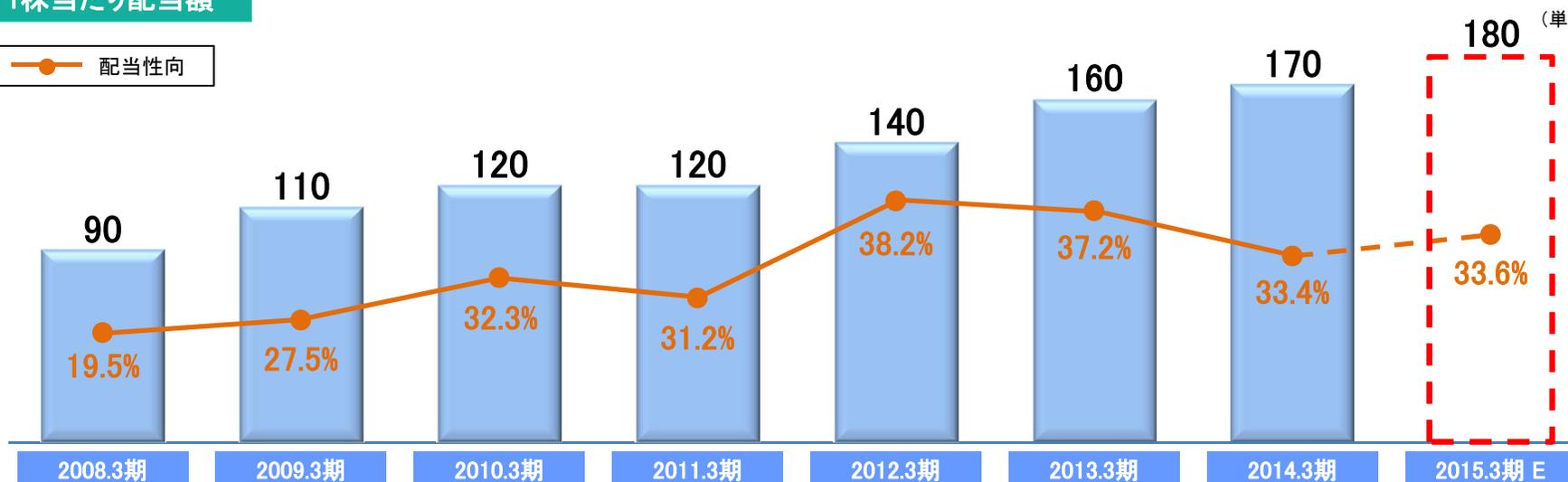
(単位:億円)

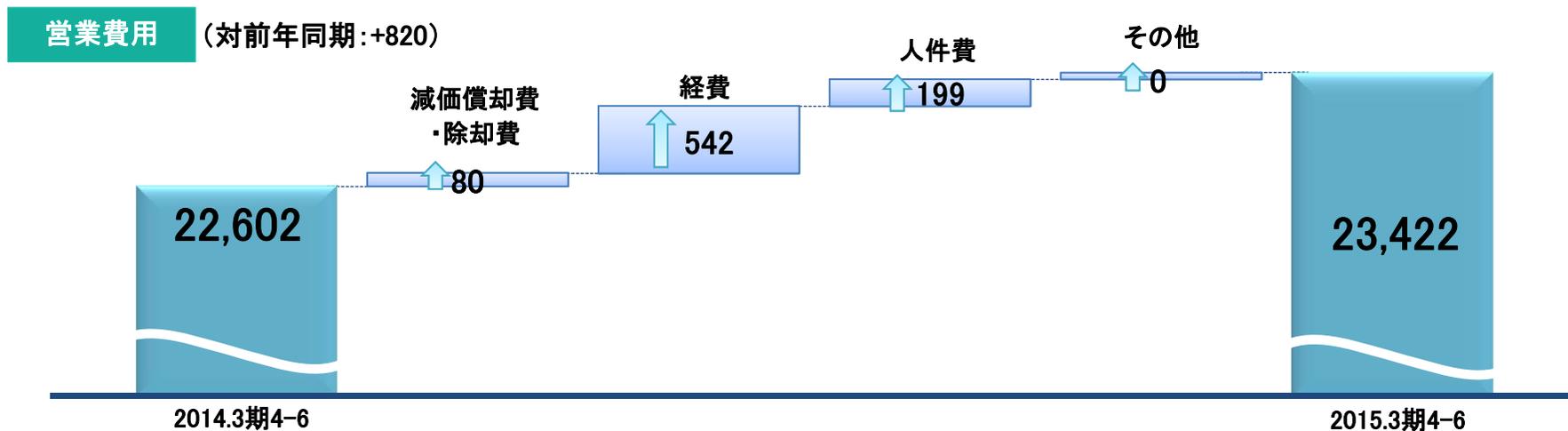
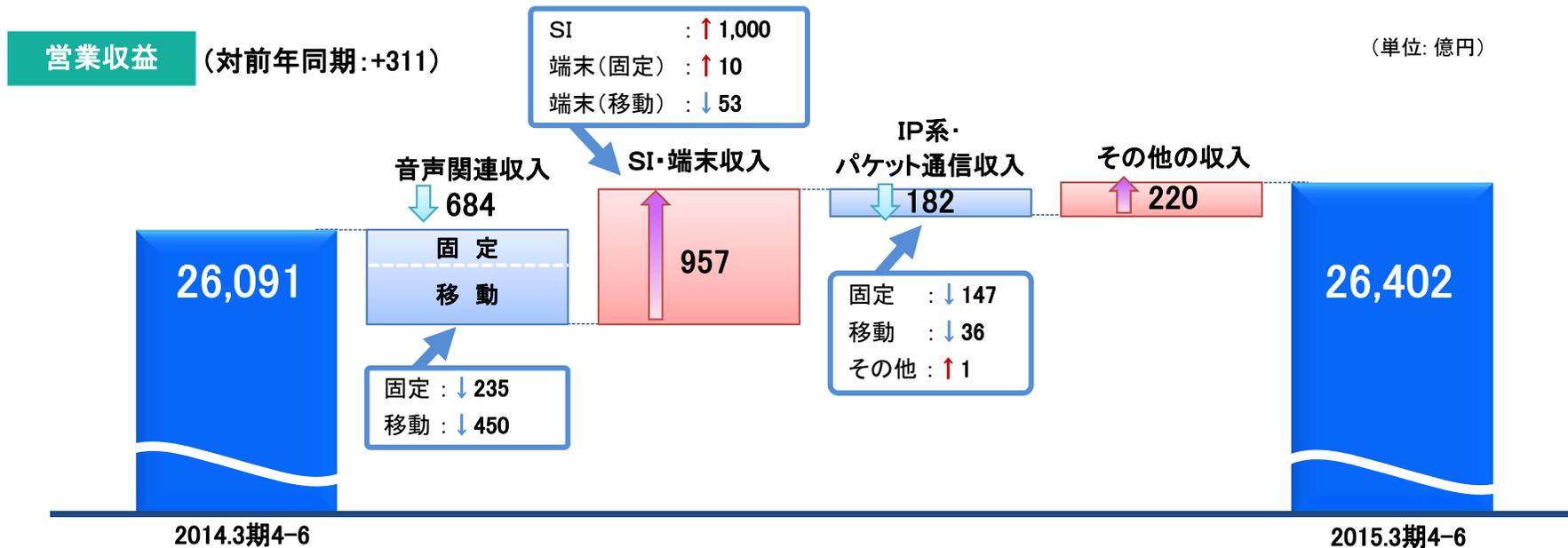


1株当たり配当額

(単位:円)

● 配当性向





2014年3月期末

20兆,2,849億円



2015年3月期第1四半期末

20兆,2,071億円



(単位: 億円)

区分	※1 NTT連結 〈米国基準〉	NTT(持株) 〈日本基準・単独〉	NTT東日本 〈日本基準・単独〉	NTT西日本 〈日本基準・単独〉	NTTコム 〈日本基準・単独〉	NTTドコモ 〈米国基準・連結〉	NTTデータ 〈日本基準・連結〉
	営業収益	26,402	2,210	4,329	3,851	2,172	10,753
対前年同期増減額 (対前年同期増減率)	311 (1.2%)	▲ 88 (▲3.8%)	▲ 54 (▲1.2%)	▲ 36 (▲0.9%)	▲ 82 (▲3.6%)	▲ 383 (▲3.4%)	417 (14.2%)
業績予想 (進捗率)	112,000 (23.6%)	4,220 (52.4%)	17,710 (24.4%)	15,820 (24.3%)	9,100 (23.9%)	45,900 (23.4%)	14,600 (23.0%)
営業費用	23,422	312	4,051	3,770	1,925	8,657	3,304
対前年同期増減額 (対前年同期増減率)	820 (3.6%)	▲ 19 (▲6.0%)	▲ 49 (▲1.2%)	▲ 2 (▲0.1%)	▲ 4 (▲0.2%)	▲ 4 (▲0.1%)	413 (14.3%)
業績予想 (進捗率)	99,850 (23.5%)	1,450 (21.6%)	16,810 (24.1%)	15,470 (24.4%)	8,070 (23.9%)	38,400 (22.5%)	13,750 (24.0%)
営業利益	2,980	1,897	277	81	246	2,096	55
対前年同期増減額 (対前年同期増減率)	▲ 509 (▲14.6%)	▲ 68 (▲3.5%)	▲ 5 (▲1.8%)	▲ 34 (▲29.9%)	▲ 78 (▲24.1%)	▲ 378 (▲15.3%)	3 (7.7%)
業績予想 (進捗率)	12,150 (24.5%)	2,770 (68.5%)	900 (30.9%)	350 (23.1%)	1,030 (23.9%)	7,500 (28.0%)	850 (6.5%)
※2 税引前利益	3,060	1,890	397	68	337	2,125	44
対前年同期増減額 (対前年同期増減率)	▲ 500 (▲14.1%)	▲ 69 (▲3.6%)	36 (10.2%)	▲ 89 (▲56.6%)	▲ 62 (▲15.6%)	▲ 400 (▲15.8%)	▲ 17 (▲28.3%)
業績予想 (進捗率)	11,950 (25.6%)	2,720 (69.5%)	900 (44.1%)	280 (24.5%)	1,130 (29.8%)	7,580 (28.0%)	750 (5.9%)
四半期純利益	※3 1,490	1,887	282	62	224	※4 1,364	3
対前年同期増減額 (対前年同期増減率)	▲ 178 (▲10.6%)	▲ 68 (▲3.5%)	35 (14.4%)	▲ 63 (▲50.6%)	▲ 23 (▲9.3%)	▲ 216 (▲13.7%)	▲ 18 (▲82.6%)
業績予想 (進捗率)	5,860 (25.4%)	2,740 (68.9%)	580 (48.7%)	250 (24.8%)	720 (31.1%)	4,800 (28.4%)	370 (1.1%)

※1 連結子会社 944社 持分法適用会社 123社

※2 NTT(持株)～NTTコム及びNTTデータの税引前利益欄には、経常利益を記載しております。

※3 NTT連結の四半期純利益は、当社に帰属する四半期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

※4 NTTドコモの四半期純利益は、NTTドコモに帰属する四半期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

1契約当たりの月間平均収入（ARPU）は、契約者1人当たりの平均的な月間営業収益を算するために使われます。固定通信事業の場合、ARPUは、地域通信事業の営業収益のうち、加入電話、「INSネット」、及び「フレッツ光」の提供により毎月発生する収入を、当該サービスの稼働契約数で除して計算されます。移動通信事業の場合、ARPUは、移動通信事業の営業収益のうち、携帯電話（「Xi」）、及び携帯電話（「FOMA」）のサービス提供により発生する収入（基本使用料、通話料/通話料、「Xi」及び「FOMA」サービスに付随する収入）を、当該サービスの稼働契約数で除して計算されます。これら数字の計算からは、各月の平均的な利用状況を表さない端末機器販売、契約事務手数料、ユニバーサルサービス料などは除いています。こうして得られたARPUは各月のお客様の平均的な利用状況を把握する上で有用な情報を提供するものであると考えております。尚、ARPUの分子に含まれる収入は米国会計基準による連結決算値を構成する財務数値により算定しております。

①NTT東日本及びNTT西日本のARPUは、以下の4種類に分けて計算をしております。

- ・ 音声伝送収入（IP系除く）に含まれる加入電話とINSネットの基本料、通信・通話料、及びIP系収入に含まれる「フレッツADSL」、「フレッツISDN」からの収入に基づいて計算される固定電話総合ARPU(加入電話+INSネット)。
- ・ 加入電話の基本料、通話料、フレッツADSLからの収入に基づいて計算される加入電話ARPU。
- ・ INSネットの基本料、通信・通話料、フレッツISDNからの収入に基づいて計算されるINSネットARPU。
- ・ IP系収入に含まれる「フレッツ光」、「フレッツ光」のオプションサービスからの収入、「ひかり電話」における基本料・通話料・機器利用料、及び附帯事業営業収益に含まれる「フレッツ光」のオプションサービス収入に基づいて計算されるフレッツ光ARPU。
 - － 「フレッツ光」はNTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」を含めて記載しております。

②固定電話総合ARPU(加入電話+INSネット)、加入電話ARPU、INSネットARPU及びフレッツ光ARPUには相互接続通話料が含まれておりません。

③固定電話総合ARPU(加入電話+INSネット)、加入電話ARPU及びINSネットARPU算定上の契約数は、各サービスの契約数であります。

④固定電話総合ARPU(加入電話+INSネット)及びINSネットARPUの算定上、INSネット1500の契約数は、チャンネル数、伝送速度、回線使用料（基本料）いずれについてもINSネット64の10倍程度であることから、INSネット1500の1契約をINSネット64の10倍に換算しております。

⑤フレッツ光ARPU算定上の契約数は、「フレッツ光」の契約数（「フレッツ光」はNTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」を含む）であります。

⑥NTTドコモにおけるARPU算出時の計算式は、以下のとおりであります。

- ・ 携帯電話総合ARPU（「Xi」＋「FOMA」）＝ 音声ARPU（「Xi」＋「FOMA」）＋ パケットARPU（「Xi」＋「FOMA」）＋ スマートARPU（「Xi」＋「FOMA」）
 - － 音声ARPU（「Xi」＋「FOMA」）は、「Xi」及び「FOMA」サービスによる音声サービスの基本使用料と通話料の収入に基づいており、また、パケットARPU（「Xi」＋「FOMA」）は、「Xi」及び「FOMA」サービスによるパケットサービス月額定額料と通話料の収入に基づいており、スマートARPU（「Xi」＋「FOMA」）は、「Xi」及び「FOMA」のその他の営業収入の一部（コンテンツ関連収入、料金回収代行手数料、端末補償サービス収入、広告収入等）に基づいております。

⑦通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」及び「ドコモビジネストランシーバー」は、携帯電話総合ARPUの算定上、収入、契約数とも含めておりません。

⑧NTT東日本及びNTT西日本におけるARPU算出時の稼働契約数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 第1四半期（4月～6月）実績=4月～6月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 第2四半期（7月～9月）実績=7月～9月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 第3四半期（10月～12月）実績=10月～12月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 第4四半期（1月～3月）実績=1月～3月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 通期実績=4月～3月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 通期予想=平均稼働契約数[(前期末契約数+今期末予想契約数)/2]×12

⑨NTTドコモにおけるARPU算出時の稼働契約数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 第1四半期（4月～6月）実績=4月～6月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 第2四半期（7月～9月）実績=7月～9月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 第3四半期（10月～12月）実績=10月～12月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 第4四半期（1月～3月）実績=1月～3月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計
- ・ 通期実績/予想=4月～3月までの各月稼働契約数[(前月末契約数+当月末契約数)/2]の合計